

中部大学と連携協定を締結しました

9月21日(金)に中津川市と中部大学は、更なる友好関係を深め相互に協力し、地域社会の発展、人材育成及び学術の振興に寄与することを目的として、包括的な連携協定を締結しました。

青山市長は、「春日井市は、中央線、19号、中央自動車道でつながっており、関りの深い地域。今後、中津川をキャンパスとして、中津川を歩きながら他の学生や地域の人と会話し、学生目線で中津川の魅力を教えてもらいたい。」と今後の活動に期待を寄せました。



協定書を持つ青山市長(左)と石原学長(右)

今後、中津川市と中部大学は協定をもとに今年度は中部大学で「業界研究会」を行うことが決定しています。その他にも、お互いの強みを活かし、産学官連携やまちづくりの取り組みを行います。